

『人には 死ぬという大事な仕事が残っている』～『時代の波は 寄せては返す』～

2026 年 8 月 31 日 クラッシュジャパンの理事を務める筆者は、『キリスト全国災害ネット 全キ災 Japan Christ Disaster Network』の Zoom ミーティング『第 4 回 R8 年熊本地震 情報共有会議』に参加した。『8 月下旬より現地入り、また 9 月から現地入り予定の団体からの最新情報やボランティアなどの状況も伺います。皆さま是非ご参加下さい。』との連絡を受けた。

2026 年 7 月 28 日『熊本で震度 7 の地震発生』があり、2024 年の元旦(1 月 1 日)には、『震度 7 の能登半島地震』が起こった。【1933 年 3 月 3 日には 三陸で地震の大災害があったと記されている。その時、新渡戸稲造(1862-1933)は 被災地 宮古市等沿岸部を 視察したとのことである。その惨状を 目の当たりにした 新渡戸稲造は『Union is Power』(協調・協力こそが力なり)と 当時の青年に語ったと言われている。】まさに、今にも生きる言葉である。『時代の波は 寄せては返す』を痛感する日々である。

2011 年 3 月 11 日には、『東日本大震災』が発生し『お茶の水 がん哲学外来・メディカルカフェ in OCC』は、当時 OCC 副理事長であった榊原寛(1941-2020)先生が、2011 年に創設準備がなされ、2012 年に『お茶の水メディカル・カフェ』を始められた。筆者は『順天堂大学医学部 病理・腫瘍学教授』時代の 2012 年 5 月 26 日に第 1 回『お茶の水メディカル・カフェ』に出席したものである。

【厚生労働省は国内最高齢だった奈良県大和郡山市在住の 115 歳の賀川滋子さん(1911 年 5 月 28 日生まれ)が、8 月 27 日に亡くなったと発表しました。これにより国内の最高齢者は、京都市在住の岸本ふよさん・114 歳(1911 年 12 月 20 日生まれ)となりました。】との情報を受けた。哲学者イマヌエル・カント(Immanuel Kant: 1724-1804)の臨終の言葉『これでよい』。勝海舟(1823 - 1899)は『これでおしまい』。内村鑑三(1861-1930)の難病で亡くなった娘 ルツ子(1894 - 1912)は『もう行きます』。人間、最期はこの 3 つのどれか準備しておいた方がよいであろう。これが『クオリティー・オブ・デス(死の質)』である！まさに、『人生の目的は 品性の完成』であろう！

『人の齢は、120 歳にしよう』(創世記 6 章 3 節)とある。『人には 最後に死ぬという 大事な仕事が残っている』。